

報道関係各位

大丸有 SDGs ACT5 実行委員会
三菱地所株式会社

大手町・丸の内・有楽町エリアを起点にサステナブルなアクションを 「大丸有 SDGs 映画祭 2026」9 月 28 日より開幕

～丸ビルや東京国際フォーラム、皇居外苑の和田倉噴水公園(屋外)など、エリア各所で全 10 プログラムを実施～

三菱地所株式会社、農林中央金庫、株式会社日本経済新聞社、株式会社日経BP等で構成される大丸有SDGs ACT5実行委員会は、今年度も大手町・丸の内・有楽町エリア（以下、「大丸有エリア」）を起点に、企業の枠を超えてSDGs活動を推進する「[大丸有SDGs ACT5](#)」を開催しております。そのシンボルイベントとして、SDGsに通じるテーマの映画作品を集めた「大丸有SDGs映画祭2026」を9月28日(月)～10月22日(木)に開催いたします。

「大丸有 SDGs 映画祭 2026」のポイント

- ・SDGsに通じるテーマの映画と、上映後のトークショーを通じて、大丸有エリアで社会課題に触れるきっかけを提供
- ・環境、多様性、平和や働き方など、未来に向けて「いま考えたい」社会課題を扱う、全 10 プログラムを実施
- ・丸ビルや東京国際フォーラムなど大丸有エリアの各所をミニシアターに仕立てて開催。皇居外苑・和田倉噴水公園では、都心の自然を感じながら映画を楽しむ屋外上映会を実施（環境省自然環境局による公募「国民公園皇居外苑における行事等の試験的な実施」に選定された）
- ・大丸有 SDGs ACT5 のダイバーシティイベント「E&J フェス^{※1}」とのコラボ企画も実施

「大丸有 SDGs 映画祭」は、多くの人が親しみやすい映画を切り口として、社会課題について触れ、学び、考える機会を提供することを目的としており、本年で 7 年目となります。昨年度は計 644 名にご参加いただきました。

10/9(金)には、皇居外苑の和田倉噴水公園を屋外上映会場とし、自然を愛する夫婦が「究極の農場」を創り上げていく『ビッグ・リトル・ファーム 理想の暮らしの作り方』を上映。都心の自然を感じられる開放的な空間で映画を楽しみながら、自然との共生や持続可能な暮らしについて考える機会を提供します。

そして 10/22(木)のクローージングでは、アフガニスタンとパキスタンで 35 年にわたり活動を続けた中村哲医師のドキュメンタリー『劇場版 荒野に希望の灯をともし』を上映。上映後のトークショーには、中村医師を 21 年間にわたり取材し続けた同作の谷津賢二監督とともに、難民キャンプでの音楽活動をはじめ、国籍や宗教、言語などのバックグラウンドの違いを越えた支援・発信を長年にわたり行っているミュージシャンの SUGIZO 氏、日本に逃れてきた難民の背景をもつ方々の支援を行う、認定 NPO 法人 難民支援協会 定住支援部 チームリーダーの鶴木由美子さんが登壇し、作品を通じて平和や人道支援について考えます。

このほか、磯焼け問題、報道の自由、医療の持続可能性などをテーマとした長編作品をラインナップ。さらに、10/3(土)「E&J フェス^{※1}」とコラボし、丸ビルマルキューブを会場に東京初の身体障害者野球チームの実話をもとにした『4 アウトーもう一度、プレイボール』の特別映像とトークイベントを劇場公開に先立ち、実施します。



▲昨年度実施した「大丸有 SDGs 映画祭 2025」の様子

<「大丸有 SDGs 映画祭 2026」開催概要>

■会 期 2026 年 9 月 28 日（月）～2026 年 10 月 22 日（木）

■主 催 大丸有 SDGs ACT5 実行委員会

■後 援 特定非営利活動法人 国連 UNHCR 協会



■大丸有 SDGs 映画祭 2026 総合プロデューサー

井上 成（大丸有 SDGs ACT5 実行委員会 委員、
三菱地所株式会社 まちづくり推進部 担当部長）

■大丸有 SDGs 映画祭 2026 アンバサダー

アーヤ 藍（映画キュレーター）

■会 場 大丸有エリア内の全 5 か所のスペース

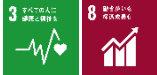


- A** 東京国際フォーラム（ホールD1） **B** 丸ビルホール 丸の内ビル（7F） **C** マルキューブ 丸の内ビル（1F）
D 和田倉噴水公園 **E** 3x3Lab Future 大手門タワー・ENEOSビル

■日程・作品・登壇ゲスト

※SDGs ロゴは本映画祭が映画ごとのテーマとして設定したものにします。

上映日	作 品	ポスター	会 場	ゲスト	
9/28(月) 18:30 上映開始 オープニング	MONDAYS このタイムループ、 上司に気づかせないと 終わらない 		3x3Lab Future	安斎勇樹氏	株式会社 MIMIGURI 代 表取締役 Co-CEO
				新多真琴氏	株式会社 LayerX バクラ ク事業部 エンジニアリングマ ネージャー

9/30(水) 18:30 上映開始	ナースコール 		3×3 Lab Future	南杏子氏	医師・作家
				矢野裕一朗氏	順天堂大学医学部教授
10/3(土) 14:30 開始	4 アウト ーもう一度、 プレイボールー ※本編の上映はございません ※特別映像+トークイベント ※参加費無料 	 協力：映画「4 アウト」 製作委員会	丸ビル 1F マルキューブ	稲垣壮洋氏	映画「4 アウト もう一度、プレイボール」監督・脚本
				平山譲氏	原作「4 アウト ーある障害者野球チームの挑戦」（中央公論新社刊）著者、映画「4 アウト もう一度、プレイボール」脚本
				寺田ユースケ氏	映画「4 アウト もう一度、プレイボール」出演者
10/3(土) 16:30 上映開始	ブルーボーイ事件 ※日本語字幕付き上映 & トーク手話通訳あり 		丸ビル 1F マルキューブ	飯塚花笑氏	映画監督
				中川未悠氏	俳優
				イズミ・セクシー氏	ドラッグクween
10/7(水) 18:30 上映開始	ドゥーニャとアレッポのお姫様 ※劇場公開前特別上映 	 配給：ラビットハウス	3×3 Lab Future	小松由佳氏	ドキュメンタリーフォトグラファ―
				斉藤亮平氏	中東料理研究家
10/8(木) 18:30 上映開始	CLOSE／クローズ 	 ©Menuet / Diaphana Films / Topkapi Films /Versus Production 2022	東京国際 フォーラム (ホール D1)	副島賢和氏	昭和医科大学保健医療学部 教授、昭和医科大学病院内さいかち学級アドバイザー
				森山誉恵氏	認定 NPO 法人 3keys 代表理事

10/9(金) 18:30 上映開始	ビッグ・リトル・ファーム 理想の暮らしのつくり方 ※参加費無料 12 2つの未来 の未来 13 自然環境に 負けない未来 15 自然環境に 負けない未来	 ©2018 FarmLore Films, LLC	和田倉 噴水公園	トークショーなし	
10/14(水) 18:30 上映開始	燃えあがる 女性記者たち 5 エンターテインメント 10 エンターテインメント	 ©BLACK TICKET FILMS. ALL RIGHTS RESERVED.	3×3 Lab Future	久保田徹氏	ドキュメンタリー映像作家
10/15(木) 18:30 上映開始	ここにいる、 生きている。 ～消えゆく海藻の森に 導かれて～ 13 自然環境に 負けない未来 14 自然環境に 負けない未来 15 自然環境に 負けない未来	 ©No.0 Inc.	3×3 Lab Future	長谷川友美氏	映画監督、映像作家
10/22(木) 18:30 上映開始 クロージング	劇場版 荒野に 希望の灯をともし 2 希望の灯 3 希望の灯 16 希望の灯	 ©日本電波ニュース	丸ビル ホール	SUGIZO 氏	ミュージシャン
				谷津賢二氏	映画監督／日本電波ニュース社カメラマン
				鶴木由美子氏	認定 NPO 法人 難民支援協会 定住支援部 チームリーダー

- 参加申込方法 [公式サイト](#)より各回のチケット購入専用ページ（Peatix WEB サイト）にアクセスし、鑑賞チケットをご購入いただけます。
- ※鑑賞チケットは有料（プログラムにより 1,000 円または 500 円）です。一部無料のプログラムもございます。
- ※障がい者手帳をお持ちの方は 500 円または無料（付添の方も 1 名まで 500 円または無料）。
- ※詳細は公式サイトをご確認ください。（公式サイト：<https://act-5.jp/act/2026act5-3/>）

<「大丸有 SDGs 映画祭 2026」上映会参加者様限定企画>

会場でもらえるスタンプを貯めると、日常から取り組める環境貢献やコミュニケーションのきっかけになるようなアイテムがもらえるキャンペーンを、本年も実施いたします。

・実施期間： 2026 年 9 月 28 日（月）～2026 年 10 月 22 日（木）

・概要： 全 10 回の上映会で、1 回につき 1 個以上のスタンプを会場で押印します。スタンプを 3 つためると、もちろん「大丸有 SDGs 映画祭オリジナルグッズ」等をプレゼントいたします。

※詳細は公式サイトをご確認ください。（公式サイト：<https://act-5.jp/act/2026act5-3/>）

・プレゼント品の例：



例 1：「ストローファイバー エコ爪切り」本体樹脂にストローファイバー（麦繊維）を約 50%配合した、環境にやさしいエコな爪切り。

例 2：「アレッポの石鉢（ノーマル）」動物性原料は一切使用しておりません。また原料から製品に至るまで動物実験は現地でも日本でも一切行っておりません。

例 3：「扇子」<キラキラとアートコンクール>優秀作品のデザインで制作。

<大丸有 SDGs ACT5 とは>

大丸有エリアに拠点を置く企業が集まり、SDGs の目標期限である 2030 年の 10 年前にあたる 2020 年 5 月に発足しました。大丸有エリアを軸に、企業が主体となって取り組むことで、企業間連携による SDGs 活動の相乗効果を検証し、長期的に実現可能な SDGs モデル都市の構築を目指します。「サステナブルフード」「環境」「ひとと社会の WELL」「ダイバーシティ & インクルージョン」「コミュニケーション」の 5 つの ACT（テーマ）を設定し、各アクションの実践、効果の検証、社会課題の構造的な問題を明らかにすることをミッションとしています。

大丸有 SDGs ACT5 公式サイト：<https://act-5.jp>



※1 「E&J フェス」について

「E&J」は「D&I（ダイバーシティ & インクルージョン）」をアルファベット順にひとつ進めたもの。「D&I の取り組みを一步進める」「これから誰もが Enjoy & Join（E&J）で D&I を推進する」という思いを含め、誰もが楽しみながら、未来の多様性について考えるイベントです。

「E&J フェス」詳細：<https://act-5.jp/act/2026act4-4/>

【実行委員会構成企業・団体】

三菱地所（委員長）、農林中央金庫（副委員長）、日本経済新聞社（副委員長）、
日経 BP、大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、大丸有エリアマネジメント協会、
大丸有環境共生型まちづくり推進協会、東京国際フォーラム